

学校教育目標：よさを認め、つながり、未来を拓く子どもの育成
～元気・笑顔・勇気で、家庭や地域と共に歩む学校



校報 杉の子

明治9年開校 創立144周年

令和2年7月22日 第15号

三種町立下岩川小学校

☆目指す子ども像 ～伸びよ「杉の子～」

すすんで学び話を聞く子
きちんとあいさつする子
のびのび運動する子
根気強くがんばる子

ミニ避難訓練を実施しました

自然災害や火災は、いつ起こるか分かりません。本校では、自分で考えて安全に避難できる力を育てるために、年に数回、休み時間や掃除の時間などに、放送を聞いて集合場所へ集まるミニ避難訓練をしています。

今日は、長い休み時間に、理科室から火災が発生したという想定で行いました。それぞれが、理科室付近を避けて、自分がいる場所から一番近い「あつまれ」の場所に静かに素早く移動することができました。高学年生が、突然の放送に戸惑っている低学年に声をかけて誘導する姿も見られました。放送を聞いて自分で判断し、行動できるように、これからも訓練を行っていきたいと思います。



地域の皆様による「あいさつ運動」 ありがとうございます

7月14日の朝、更生保護女性の会と民生委員の方々がおいでになり、玄関前であいさつ運動をしてくださいました。2つの集団登校のグループ、自家用車で来る児童、ともに地域の方々に元気にあいさつをしていました。本校では、公の場を意識した生活習慣が身に付くように、日々指導しています。「時間を守る」「掃除をする」「あいさつをする」「返事をする」「話を聞く」の5つです。これらは、社会で生きていくための素地になりますので、ご家庭でも学校と同じように、声掛けしていただければありがたいです。



1・2年生活科 町探検

先週、1・2年生が、生活科の学習で、「町のやさしさ」を探すために、長面地区を探検しました。

工事中の宮橋を安全に渡るための「小学生用通路」、自動車の速度を落とすように促す看板、カーブミラー、じゅんさい摘みの絵が描かれているマンホールのかぶり…。あんなところにも、こんなところにも！子どもたちは、町の中にある優しさを、たくさん発見することができました。

町の中には、みんなが安全に気持ちよく生活できるように、いろいろなものが設置されているのですね。



すぎのこクラブVI 将棋教室

7月20日、昨年度まで本校に勤務されていた浅野満先生を講師に、6回目のクラブ「将棋教室」が行われました。この日のために、将棋のルールを予習して臨んだ子どもたち。先週のバブル相撲のアクティブな様子とは打って変わって、アカデミックな雰囲気が漂う中で、学年ごとのリーグ戦を行いました。真剣に考えたり、慎重に駒を置いたりするなど、普段とは違う子どもたちの姿も、なかなかよいものでした。

終了後には、「友達と前よりも仲よくなれた。」「負けたけれど楽しかった。」など、すがすがしい感想が発表されました。考える力が付き、友達を増やすことができるという将棋を、どんどん広めたいですね。



【お願い・連絡】

- ①先日のPTAでお伝えしたように、5月の臨時休校による学習の回復のために、1学期の授業日を3日間増やします。7月27日(月)～29日(水)は、通常どおりに授業の準備をして登校させてください。暑さ対策のため、エアコンを設置している図書室やパソコン室などで授業をする予定です。水筒やタオルも持たせてください。午後の個人面談では、お子さんの健やかな成長のため、学校と家庭とで情報交換したいと思いますので、ご出席よろしくお願いいたします。
- ②7月上旬に配付した「学校教育についての保護者アンケート」をお届けいただき、ありがとうございました。今後の学校運営の改善に生かしたいと思います。